

輝きと潤い

学校通信
平成27年12月22日
第8号
発行
校長 林田靖也

林田靖也校長

今日で後期第三ステージが終わりです。南中文化の日をはじめ、駅伝大会、県道徳教育研究会、郡市人権教育授業研究会、生徒会改選、校内駅伝・宣言タイムレース大会、きよら人権デーの発表等、様々な行事がありました。その一つ一つの行事に向かっている生徒懸命に取り組む生徒たちの姿が見られました。この学期は、「自分の命

を大切にすると共に、周りの友達への命を大切にすることを、相手の立場に立つて考えることのできる学期にしてほしい。と呼びかけた学期でした。これまでの生活振り返り、どうだったでしょうか。新しい年を迎えるにあたって、振り返りと新たな目標を立てる時期です。学習面、生活面、部活動等『夢に向かって挑戦』『自ら進んで光る汗を流す』をキーワードに、自らを振り返り、新たな目標を立てて、実行したいと思います。

12月5日（土）体育向上、クラスの協力と連携を目標に、校内駅伝・宣言タイムレース大会を行いました。大会に向けて、事前には体育の時間や放課後の15分間で持久力を高め、走り持久力を高めました。大会当日は、多くの保護者の皆様の協力のおかげで、生徒一人一人が、自己ベストに挑戦する気持ちで前面に出し、一生懸命の走りを見せることができました。沿道では、地域の皆様の応援があり

校内駅伝・宣言タイムレース大会

特集 生徒会役員改選

次期生徒会活動を引き継いでくれる生徒会役員選挙が、12月4日にあり、立候補者、応援者共に、緊張する中、でも、全校生徒の前でも、自らの意見を堂々と発表する姿に、大変頼もしいと感じました。公約を聞いてみると、みんなの意見を聞き、

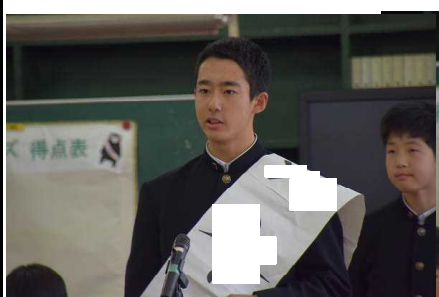
あそびへ靴の徹底をしていきたい。一人一人が目標を持って取り組んでほしい。互いが認め合える学校にしたい。友達達をしつかり支えていきたい。コミュニケーションタイムを増やし、『南中が好

き』と言える生徒とたくさんになるようにしたい。等、真剣に考え、さらに南中を活性化するように公約ばかりでした。生徒会役員は、南中生徒会の代表でもあります。生徒会あり、生徒会士台でもあり、一人一人をしっかりと支えることのできる



がたかっただけです。昼食は、母親委員の方々の手作り力、レディーと体が温まりました。

存在であってほしいと思います。



新年を迎える門松作り
新年を迎えるにあたり、何かできないものかと思つていたところへ、城戸PTA会長から、「今年、門松作りをしましょうか。」という提案がありました。本校職員へも投げかけたところ、賛同する職員がおり、12月17日、現・新生徒会役員、陸上部生徒、職員有志20名ほどで、城戸PTA会長の指導のもとみんなで門松を作りました。

編集後記

今年には暖冬？なか分りませんが、とてつもなく寒い日が続いたかと思つたり、暖かい日がまた続くといいですね。学校行事もそろそろ終わります。新年を迎えるにあたり、安全・安心と努力してほしい姿を見守ってほしいと思います。

今年には暖冬？なか分りませんが、とてつもなく寒い日が続いたかと思つたり、暖かい日がまた続くといいですね。学校行事もそろそろ終わります。新年を迎えるにあたり、安全・安心と努力してほしい姿を見守ってほしいと思います。